

役員各位
ボランティア各位



〒400-1313 甲州市勝沼町下岩崎 156 番地
一般財団法人ぶどうの郷創生機構
事務局 前田栄一

ご挨拶（GVワインのお届け）

Villageの畑は既に、落ち葉の埋め戻し／自然還元の試み中。畑に溝を掘って、近隣から苦情をいただいていた飛び交いを防ぐ狙いです。今秋には、積年の課題である庭木の枝落としても済ませ、サッパリとしたお庭。雪を被った南アルプスの連山が遠望できるようになりました。

古民家にはこれまでのZ世代／ムジプロのほか、賛助会員など多彩な皆さんが各々の目的に添って抛られるまでになりました。また、農事や事務などのサポーター有志も現れ、心強く感じています。

今年も異常な気象、猛暑のつづいたぶどうの郷。いまは山茶花が咲き乱れ、椿など冬越しの花木が賑やかです。

■これまでの活動をご報告いたします。

6月 ムジプロ同窓会。カサ掛けなど、コロナ禍に負けず、例年通りに行われました。集われた若人のリーダー二人が、あと海外へ留学。嬉しく、想ってます。

6月 農家支援／体験農業に、全国のムジプロ同窓生／Z世代が3回来訪。近隣の畑に傘カケなど応援に出向。夏に集われたみなさんは、夜のテントサウナ！！一夜を楽しめました。昼食の“**流しそうめん**”のほか、夜は甲州名物の**ほうとう作り／麵打ち**から。春の桃狩りなどと合わせ、拡がりました！

7月 賛助会員の募集⇒39名（地元：15名、関東：8名、関西ほか：16名／12月末現在）
＊特典ワインは、10月発送済／テバック（地元会員には“ご挨拶方々”今年も持参）

7～9月 ガーデニング 庭木の刈込など、先に記したとおり、手付かずの積年の課題もクリア。皆さんは、よりよくお寛ぎいただけるようになりました。

9～10月 収穫祭 中原ワイナリーの段取りにより、今年是一日で実施。参集された、ワイナリーのサポーター達20数名も。下の畑は1時間ほどで完了！ワイン志向の元気な皆さんは間を置くことなく、次の畑へ。

11月 秋祭りは11月はじめ。参画がいただけず、事務局だけ。賛助会員のご見学とどうバイキング。来年度は係わられている皆さん達の集いとして準備して、楽しんでいただきます。

通年 ★“農福連携” 今年も春先に来訪。古民家での昼食会。担当者に自主運営をお願いいたしました。定例化するでしょう。枯葉などのあと始末イベントは段取り合わず、自然に還す手段の協業は来年以降となります。

★★ 居場所“あ・い・る” スタッフの都合により、毎月曜日に変更。離れの和室の活用、書道などプログラムの拡がりなど新たな課題を残しました。

皆さまのご理解・ご支援に感謝申し上げます、GVワイン：赤白1セットをお届けいたします。
年越しのひと時、Grapes ECO Village／勝沼を想い浮かべていただければ幸いです。

新型コロナとは、永いお付き合いになる様子。免疫力の維持・高揚に努め

“**こころを楽園に！**”して、よい年を迎えられますよう。

引き続き、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上